電話帳

| 電話帳について | 4-2 |
|-----------------------|------|
| 電話帳の登録 | 4-3 |
| 電話帳に登録できる項目 | |
| 電話帳に登録する | 4-3 |
| 他の機能から電話帳に登録する | 4-5 |
| グループを設定する | |
| 電話帳の検索/利用 | 4-6 |
| 電話帳の検索方法を変える | 4-6 |
| 電話帳から電話をかける | 4-6 |
| 電話帳からメールを送る | 4-7 |
| クイック電話帳/スピードダイヤルを利用する | 4-8 |
| 電話帳から利用できる機能 | 4-9 |
| 電話帳の管理 | |
| 電話帳を編集する | 4-10 |
| 電話帳を削除する | 4-10 |
| 本体とUSIMカード間で電話帳データを | |
| コピーする | 4-10 |
| 電話帳のメモリ容量を確認する | |
| S!電話帳バックアップ | |
| 電話帳を手動で同期させる | 4-12 |
| 自動同期設定の内容を変更する | 4-13 |
| 同期の履歴を確認する | 4-13 |
| オーナー情報 | 4-14 |
| オーナー情報を登録する | 4-14 |
| オーナー情報で利用できる機能 | 4-14 |

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、 誕生日や住所など、たくさんの情報が 登録できます。



■ 登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。





お知らせ

●大切なデータを失わないために

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

こんなこともできます! ● ● ●

- ●メモリカードにデータをバックアップする(**②**P.9-16)
- ●電話帳データを赤外線で送信する(**♪**P.10-3)
- ●電話帳の使用を禁止する(プP.11-6)

電話帳の登録

電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカード のメモリに登録するUSIM電話帳があります。

●本体電話帳には最大1000件、USIM電話帳には最大50件の登録 ができます。

| 登録項目 | 本体 | USIMカード |
|-----------|----|---------|
| 名前(姓)/(名) | 0 | 0 |
| ヨミガナ | 0 | 0 |
| 電話番号 | 5件 | 2件 |
| Eメールアドレス | 5件 | 1件 |
| 誕生日 | 0 | × |
| 住所 | 0 | × |
| メモ | 0 | × |
| 音声着信音 | 0 | × |
| TVコール着信音 | 0 | × |
| メール着信音 | 0 | × |
| イルミネーション | 0 | × |
| 画像 | 0 | × |
| グループ | 0 | 0 |
| シークレット | 0 | × |

- ○:登録できます ×:登録できません。
- ●お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットして も、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

電話帳に登録する

本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

- ●USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先**を**USIM**また は毎回確認に設定してから行ってください。(プP.16-13)
- (②)→[□] メニュー]→新規登録
- 電話帳登録がない場合: □→
 - ☑ [新規登録] ●保存先を毎回確認に設定している
 - 場合:本体またはUSIMを選択



本体の場合

2 項目を選択(下記参照)

| _ | |
|----------------------------|--|
| 項目 | 操作・補足 |
| 名前(姓)** | 姓を登録します。USIM電話帳の場合、 姓名 に姓と名の両方を入力します。 > 姓を入力 |
| 名前(名)*1 | 名を登録します。 > 名を入力 |
| ヨミガナ | 名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。 > 変更する場合は、 ◎ [編集]→ 修正する |
| 電話番号 1~5 ^{**1} | > 電話番号を入力(→本体電話帳の場合、アイコンを選択) |

| 項目 | 操作・補足 |
|---------|--|
| Eメールアドレ | > Eメールアドレスを入力(→本体電話帳の場合、 |
| ス1~5*1 | アイコンを選択) |
| 誕生日 | > 生年月日を入力 |
| 住所 | 郵便番号、国/地域名、都道府県、市区町村、番 |
| | 地、付加情報を登録します。 |
| | > 項目を選択→それぞれの必要事項を入力→ |
| | 住所以外の登録に移る場合は 回[確定] |
| メモ | > メモを入力 |
| 音声着信音 | 登録した相手からの音声電話、TVコール、メール |
| TVコール | の着信音を設定します。 |
| 着信音 | > 項目を選択 |
| メール着信音 | · 通常設定連動 ** ² |
| | ・データフォルダ内のフォルダを選択→ |
| | ファイルを選んで ② [決定] |
| イルミネーショ | ± 30,011 10 00 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 |
| ン | イルミネーションを設定します。 |
| | > 通常設定連動 *3/色を選択 |
| 画像 | 静止画を登録します。静止画を撮影して登録する |
| | こともできます。 |
| | > 項目を選択 |
| | · ピクチャー→ ファイルを選んで 図[決定] |
| | · カメラ撮影→ ● で撮影する→ ● |
| | ●削除するには: 画像なし |
| | ●登録した相手から電話がかかると、着信画面に ************************************ |
| | 静止画が表示されます。(他の機能を操作してい |
| | るときなどには、表示されない場合がありま |
| | ਰੇ。) |

| 項目 | 操作・補足 |
|--------|--|
| グループ | グループに登録すると、グループ単位で電話帳検 |
| | 索ができます。 |
| | > グループを選択 |
| | ●グループ名を変更したり、グループごとに着信 |
| | 音などを設定できます。(プ P.4-5) |
| シークレット | 登録した相手を電話帳に表示するかどうかを設定 |
| | します。 |
| | > 表示する/表示しない |
| | ●表示しないに設定している場合は、シークレッ |
| | トモードまたはシークレット専用モードに設定 |
| | したときにのみ電話帳に表示されます。 |
| | (△ FP.11-7) |

※1 いずれかを入力しないと電話帳に保存できません。 ※2 通常の着信音の設定 (△P.16-2) に従います。

※3 通常のイルミネーション設定(CP.16-12)に従います。

3 必要事項の入力が終了したら、◎[保存]

他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレスを電話帳に登録でき ます。

1 入力した電話番号の場合

電話番号を入力→∞[メニュー]→電話帳へ登録

履歴の電話番号の場合

- □→履歴の種類を選ぶ→履歴を選んで
- ☑[メニュー]→電話帳へ登録

メールを送受信した相手の電話番号/メールアドレス の場合

- ☑→送信済みボックス/受信ボックス
- 図[メニュー]→送信先を電話帳へ登録/ 送信元を電話帳へ登録
- 2 新規で電話帳登録する場合

新規登録→登録の操作を行う(プP.4-3手順2)

電話番号を追加登録する場合

追加登録する電話帳を選択→ 登録の操作を行う(プP.4-3手順2)

3 必要事項の入力が終了したら、 図[保存]

グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音や イルミネーションを設定できます。

- ●表示切替で設定されているメモリのグループが表示されます。
- ●電話帳の登録時にグループを選択すると、グループに登録されます。(ごア-4-4) グループを選択しなかった場合は、自動的にグループ未設定に登録されます。

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

- ¶ グループを選んで図[メニュー]→名称変更→ グループ名を入力
 - ●表示切替設定がUSIMの場合:グループを選んで図[名称変更]
- 2 □[メニュー]→着信音/イルミネーション設定
- 3 着信音の設定

音声着信音/TVコール着信音/メール着信音→ 通常設定連動/データフォルダ内のフォルダを選 択**→**ファイルを選んで[※**[決定**]

●通常設定連動は通常の着信音の設定(ぴ) P.16-2) に従います。

イルミネーションの設定

イルミネーション→通常設定連動/色を選択

- ●通常設定連動は通常のイルミネーション設定(プP.16-12) に従います。
- 4 図[決定]

電話帳

■ 本体とUSIMカードのグループ表示を切り替える

表示切替設定が**本体とUSIM**の場合(プP.16-13)、次の操作で表 示を切り替えられます。

- > メインメニューから 電話機能▶グループ設定▶ 図 [メニュー]▶ グループ(本体)へ切替/グループ(USIM)へ切替
- グループごとに設定をリセットする
- **> メインメニューから 電話機能▶グループ設定▶**グループを選んで ☑[メニュー]▶設定リセット▶ ◎

お知らせ

- ●USIMカードのグループには着信音やイルミネーションを設定で きません。
- ●個別の相手に着信音やイルミネーションを設定している場合は、 個別の設定が優先されます。

電話帳の検索/利用

電話帳の検索方法を変える

《お買い上げ時》あかさたな

電話帳は3つの方法(あかさたな別、ヨミガナ入力、グループ 別)で検索できます。

メインメニューから 電話機能▶設定▶検索方法

検索方法を選択

お知らせ

●検索方法があかさたな/ヨミガナの場合は、□→ □[メニュー]→検索方法でも設定を変えられます。

電話帳から電話をかける

- ●検索方法を変更するには(プ上記)
- (Q)
- 各検索方法の操作(下記参照)を行う

| 検索方法 | 操作・補足 |
|-------|--|
| あかさたな | > 相手のヨミガナの行を選ぶ |
| | ●相手のヨミガナの一部を入力することもできます。 |
| ヨミガナ | > 相手のヨミガナの一部を入力 |
| グループ | > グループを選択 |

3 相手を選択

4 音声電話の場合

電話番号を選んで(ア)

TVコールの場合

電話番号を選んで

国際電話の場合

電話番号を選んで
□ [メニュー]→発信→

国際発信→相手の国/地域を選択→

音声電話: C/TVコール: 🖮

■ 自分の電話番号を通知/非通知に設定して電話をかける

> 手順4で電話番号を選んで図[メニュー]→発信→ 番号通知/番号非通知→音声電話: (ア)/TVコール: (歯)

待受画面から必要な行の電話帳を開くには (クイック電話帳)

待受画面で①~②)、② を長押しすると、ボタンに割り当てられた行の検索画面が呼び出せます。

例)「な行」: (5)長押し

- ●検索方法が**グループ**の場合は、グループ1~10が開きます。
- ●登録のない行のボタンを押すと、次に登録のある行の検索画面が表示されます。
- クイック電話帳はスピードダイヤルに変更することもできます。 (ピア-4-8)

電話帳からメールを送る

- 1 ②→相手を選択
- 2 メールアドレスを利用する場合 メールアドレスを選択

電話番号を利用する場合*

電話番号を選んで図[メニュー]→

メール新規作成→S!メール/SMS

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

3 メールを作成 (S!メール **今**P.13-4手順4以降/ SMS **今**P.13-8手順4以降) ダイヤルボタン(1~9、0)は、ワンタッチボタンとし て、以下の二つの機能が使用できます。

| クイック電話帳 | 待受画面でダイヤルボタン(①~⑨、⓪)を長押しすると、それぞれに割り当てられている行の電話帳が開きます。 ●検索方法が グループ の場合は、グループ1~ 10が開きます。 |
|----------|--|
| スピードダイヤル | ダイヤルボタン((1)~(9))に電話番号を割り 当てると、待受画面で長押しするだけで電話が かけられます。 |

ワンタッチボタンの機能を変更する

《お買い上げ時》クイック電話帳

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定 ▶ワンタッチボタン

1 クイック電話帳/スピードダイヤル

スピードダイヤルに雷話番号を登録する

メインメニューから 電話機能▶ワンタッチボタン設定 ▶スピードダイヤル設定

- 割り当てるダイヤルボタンの数字(「11~「91) を選択
 - ●直接電話番号を入力して登録するには:割り当てるダイヤル ボタンの数字([1]~[9])を選んで
 [編集]→電話番号を 入力
- 電話帳を選択→電話番号を選択

お知らせ

●シークレットデータはシークレットモードまたはシークレット専 用モードが設定されている場合にのみスピードダイヤルに登録で きます。その後シークレットモードまたはシークレット専用モー ドを解除すると、登録していても未登録と表示されます。 上書き しようとした場合、シークレットデータが登録されていることを 通知せずに上書きされますのでご注意ください。

電話帳から利用できる機能

- ●利用できる機能は、登録内容や選んでいる項目によって異なります。
- ②→ (電話帳を選んで) 図[メニュー]→項目を選択(下記参照) または
- > ②→電話帳を選択→(登録項目を選んで) 図[メニュー]→ 項目を選択(下記参照)

| 項目 | 操作・補足 |
|-------|------------------------------------|
| | |
| 表示 | 詳細を表示します。 |
| 発信 | 電話をかけます。 |
| | > 項目を選択→各項目の操作(プP.2-11手順3) |
| | 以降) |
| メール新規 | S!メール/SMSを作成します。 |
| 作成 | > S!メール/SMS→メールを作成(S!メール |
| | ⑤ P.13-4手順4以降/SMS ⑤ P.13-8手順4以 |
| | 降) |
| 編集 | > 項目を選択→編集→図[保存] |
| | ●誕生日/住所/画像の削除について |
| | (⊈ P.4-10) |
| 新規登録 | 電話帳を新規登録します。(プ P.4-3手順2以降) |
| 送信 | 電話帳のデータをS!メール/赤外線で送信します。 |
| | > S!メール添付/赤外線送信→各項目の操作 |
| | (S!メール ♪ P.13-4手順2以降/赤外線 |
| | ⊈ P.10-3) |
| 表示切替 | 表示する電話帳を切り替えます。 |
| | > 項目を選択 |
| 検索方法 | > 検索方法を選択 |
| | |

| 項目 | 操作・補足 |
|--------|----------------------------|
| スピード | 電話番号をスピードダイヤル (プP.4-8) に登録 |
| ダイヤル登録 | します。 |
| | > (電話番号を選択→) 割り当てるダイヤルボタ |
| | ンの数字([1]~[9])を選択 |
| USIMへの | (⊈ P.4-10) |
| コピー/本体 | |
| へのコピー | |
| 削除 | > □ [YES] |

電話帳の管理

電話帳を編集する

4 1 🚇→電

電話帳

②→電話帳を選んで
[メニュー]→編集

2 電話帳を編集→四[保存]

■ 誕生日を削除する

> 誕生日の項目を選んで図[メニュー]→誕生日をクリア

■ 住所の全項目を削除する

> 住所の項目を選んで[メニュー]→住所をクリア

■ 画像を削除する

> 画像の項目を選択→画像なし

電話帳を削除する

1件削除する

2 削除→ •

すべて削除する

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶ 本体全件削除/USIM全件削除

1 図 [YES]→操作用暗証番号を入力

本体とUSIMカード間で電話帳データを コピーする

●本体からUSIMカードにコピーできる項目は、名前(姓/名)、 ヨミガナ、電話番号1、電話番号2、Eメールアドレス1です。

1件コピーする

1 ②→電話帳を選んで図[メニュー]→本体へのコピー/USIMへのコピー

すべてコピーする

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理▶ USIM→本体へ全件コピー/本体→USIMへ全件コピー

1 •

お知らせ

- ●本体からUSIMカードにコピーできない項目がある場合は、確認 画面が表示されます。
- ●シークレット専用モード設定中は、USIM→本体へ全件コピーはできません。

電話帳のメモリ容量を確認する

メインメニューから 電話機能▶メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本体電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる(同じ状態にする)ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。 (有料)
- S!電話帳バックアップについては、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)などでご確認ください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態(「圓」表示)で ご利用ください。
- ●同期やバックアップ/読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- ●電話帳の次の項目は同期できません。サーバーから読込を行うと、 本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。 着信音/イルミネーション/画像
- ●ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動同期設定が自動的に**ON**になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。お客様ご自身で**OFF**に設定している場合も、再度ネットワーク自動調整を行うと自動的に**ON**に変更されますので、ご注意ください。サービス解約後は、自動同期設定が**OFF**になっていることを確認してください。(プテ・4-13)
- S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。
- ●本体電話帳に登録した住所の付加情報は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。

サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。

同期やバックアップ/読み込みについて

- ●バックアップ/読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- ◆本体電話帳をすべて消去したあとに通常同期、本体変更データ送信、サーバーへバックアップを行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに通常同期、 サーバー変更データ受信、サーバーから読込を行うと、本体電 話帳もすべて消去されます。

複数登録できる項目(電話番号など)の同期について

●電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機(または機種変更後の機種)とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ (S!電話帳バックアップ対応): サーバーの電話帳 は保持され、そのままお使いいただけます。
- ●3Gシリーズ(S!電話帳バックアップ非対応): S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。 ただし、携帯電話からの操作はできません。(パソコンからの操作だけになります。)
- ◆V3、V4、V5、V6、V8シリーズ: S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

電話帳を手動で同期させる

メインメニューから 電話機能 ▶ S!電話帳バックアップ ▶同期開始

- **1** →操作用暗証番号を入力
- 2 項目を選択(下記参照)

| 項目 | 操作・補足 |
|--------|------------------------|
| 通常同期 | 本機とサーバー内の電話帳とを同期します。 |
| 本体変更 | 本体電話帳の変更データを送信します。 |
| データ送信 | |
| サーバー変更 | サーバー内の電話帳の変更データを受信します。 |
| データ受信 | |
| サーバーへ | 本体電話帳をサーバーにバックアップします。 |
| バックアップ | |
| サーバーから | サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。 |
| 読込 | |

3 •

自動同期設定の内容を変更する

メインメニューから 電話機能 ▶ S!電話帳バックアップ ▶自動同期設定

- 1 ON/OFF設定
- 操作用暗証番号を入力→ON
 - ●自動同期設定を解除するには、**OFF**を選択します。
- 3 項目を選択(下記参照)

| 項目 | 操作・補足 |
|--------|-------------------------|
| 曜日指定 | 設定した曜日に自動同期させます。 |
| | > 曜日を選択→開始時刻を入力 |
| 日付指定 | 毎月指定した日に自動同期させます。 |
| | > 日付を入力→開始時刻を入力 |
| 電話帳編集後 | 電話帳を編集してから10分後に毎回自動同期させ |
| | ます。 |

- **4** 同期タイプを選択→
 ●
- 自動同期設定の設定内容を確認する
- > 手順1で設定確認

同期の履歴を確認する

同期やバックアップ、読み込みの履歴を確認できます。

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ ▶同期ログ

- 同期口グを選択
- 同期の履歴を削除する
- > 手順1で(履歴を選んで)図[メニュー]→1件削除/全件削除 →⑩(→全件削除の場合、操作用暗証番号を入力)

4

オーナー情報を登録する

- **1** ●→ ①
- 2 □[メニュー]→編集
- 3 項目を選択→編集→ ◎ [保存]
 - 自局番号は編集/削除できません。

オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中に 図 [メニュー]を押すと、次の操作ができます。

| 項目 | 操作・補足 |
|------|---------------------------------|
| 編集 | オーナー情報を編集します。(プ上記手順3以降) |
| 送信 | オーナー情報のデータをS!メール/赤外線で送信します。 |
| | > S!メール添付/赤外線送信→各項目の操作 |
| | (S!メール ♪ P.13-4手順2以降/赤外線 |
| | ⊈ P.10-3) |
| | ●画像は送信できません。 |
| リセット | 自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化し |
| | ます。 |
| | > • |

お知らせ

●オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。 (**②** P.3-5)